

見守り 新鮮情報

事例1

自宅の庭木のせん定のため、脚立にまたがって作業していたところ、転落し肋骨を折った。
(80歳代 男性)



事例2

5段の脚立の3段目に乗ったまま、押し入れから取り出した荷物をテーブルに載せようとしたところ、バランスを崩して転落し足を骨折。1カ月入院した。
(80歳代 女性)

脚立からの転落、 高齢者は特に注意を!!

ひとこと 助言



見守るくん

慎重に
作業しよう

- 脚立から転落して大けがを負ったり後遺症が残ったりする事故が起きています。頭部を強打し、死亡に至ったケースもあります。特に高齢者は転倒によって骨折しやすく、それをきっかけに寝たきりになることもあるので注意しましょう。
- 「天板をまたいで、あるいは天板の上に乗って作業をする」「荷物を持ったまま昇り降りする」などは危険ですのでやめましょう。
- バランスを崩したり滑ったりしたケースが半数を占めています。段差や凸凹のない、平坦な場所で使用することも大切です。